

# マルニ工業株式会社

タイヤがパンクした部分に貼ったり塗ったり貼ったり塗り塗ったり簡単に修理できる修理材を作っています

一般の方でも簡単にパンク修理ができますよ

代表取締役 砂村孝司さん



当社の経営理念は「地球の限られた資源の有効活用」。当社が製造、販売するパンク修理材は、タイヤやチューブを修理することで、廃棄タイヤを劇的に減らす商品です。

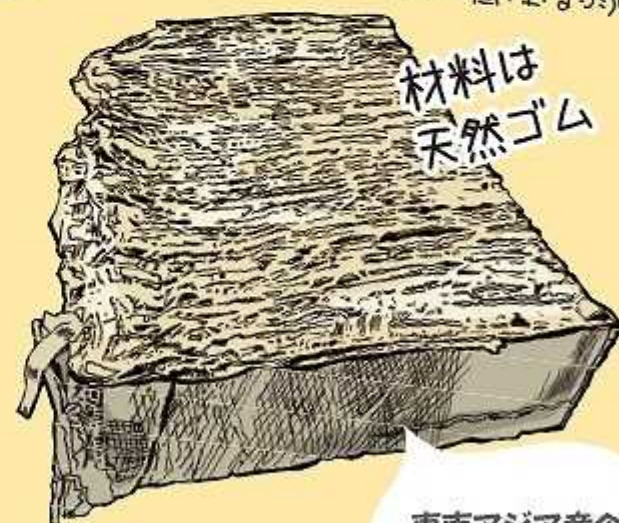
もともとは自転車のパンク修理材からスタートし、そこで得られたゴムの加工や製品化の技術をもとに、自動車、大型トラック、建設車両などのタイヤの修理材、碎石現場で使うコンベヤベルトの補修材へと商品バリエーションを増やしてきました。車のタイヤは高速回転で路面と接するので、熱くなってもはがれにくい接着性が必要です。当社の製品は東南アジア産の天然ゴムを使用。粘着性が高く、タイヤにしっかり付いてくれます。しかも、貼るだけのパッチタイプ、パンクしたタイヤに流し込む修理液タイプ、ガスを同時に注入して修理と同時にタイヤを膨らませるエアゾールタイプなど、簡単に修理できるよう工夫されています。一般の方でも簡単に使える製品が多く、安定的に売上は推移しています。



自転車からトラックやバスのパンク修理用パッチ、コンベヤベルトの修理材まで作っています

もう直ぐ完成!

天然ゴムを使用するのは、粘着性が高いから。ゴムの接着剤は完全に乾かすことでいつまでもくっつく。乾いていくと粘着性は弱い。



材料は天然ゴム

東南アジア産の天然ゴムを使用。加工前のゴムは硬い固まり状。

世界で一番売れている修理材のニースは、環境への配慮から



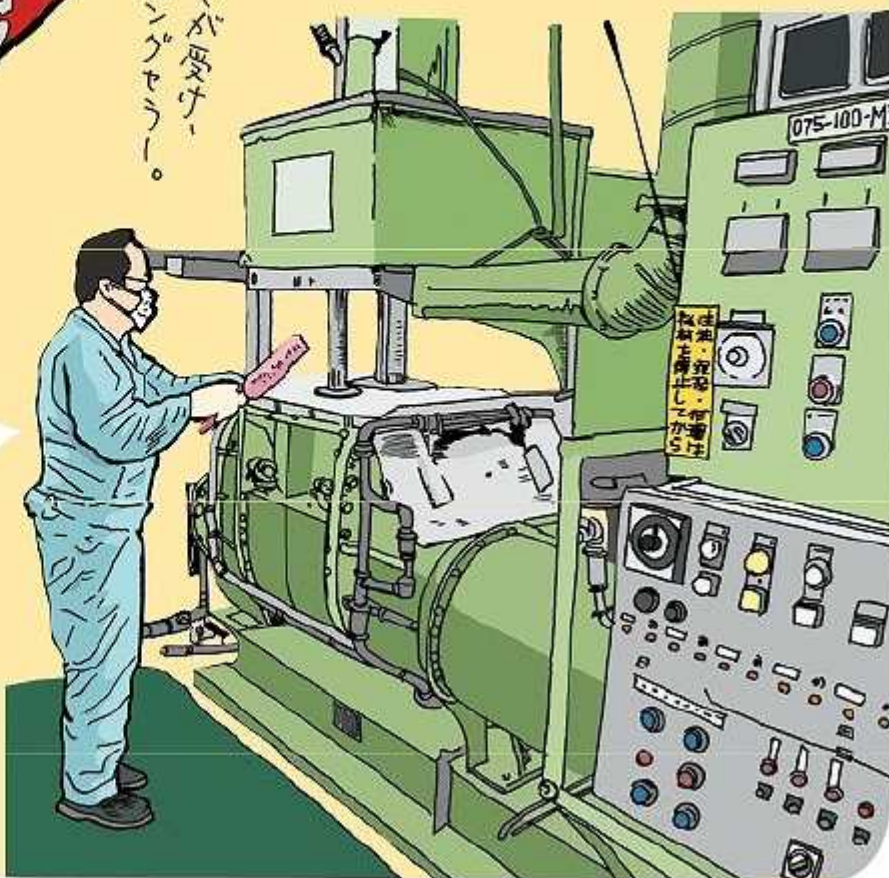
業務用のパンク修理材「ONE-PATCH」

貼るだけで穴をふせぐチューブ修理(ワンパッチ)です。

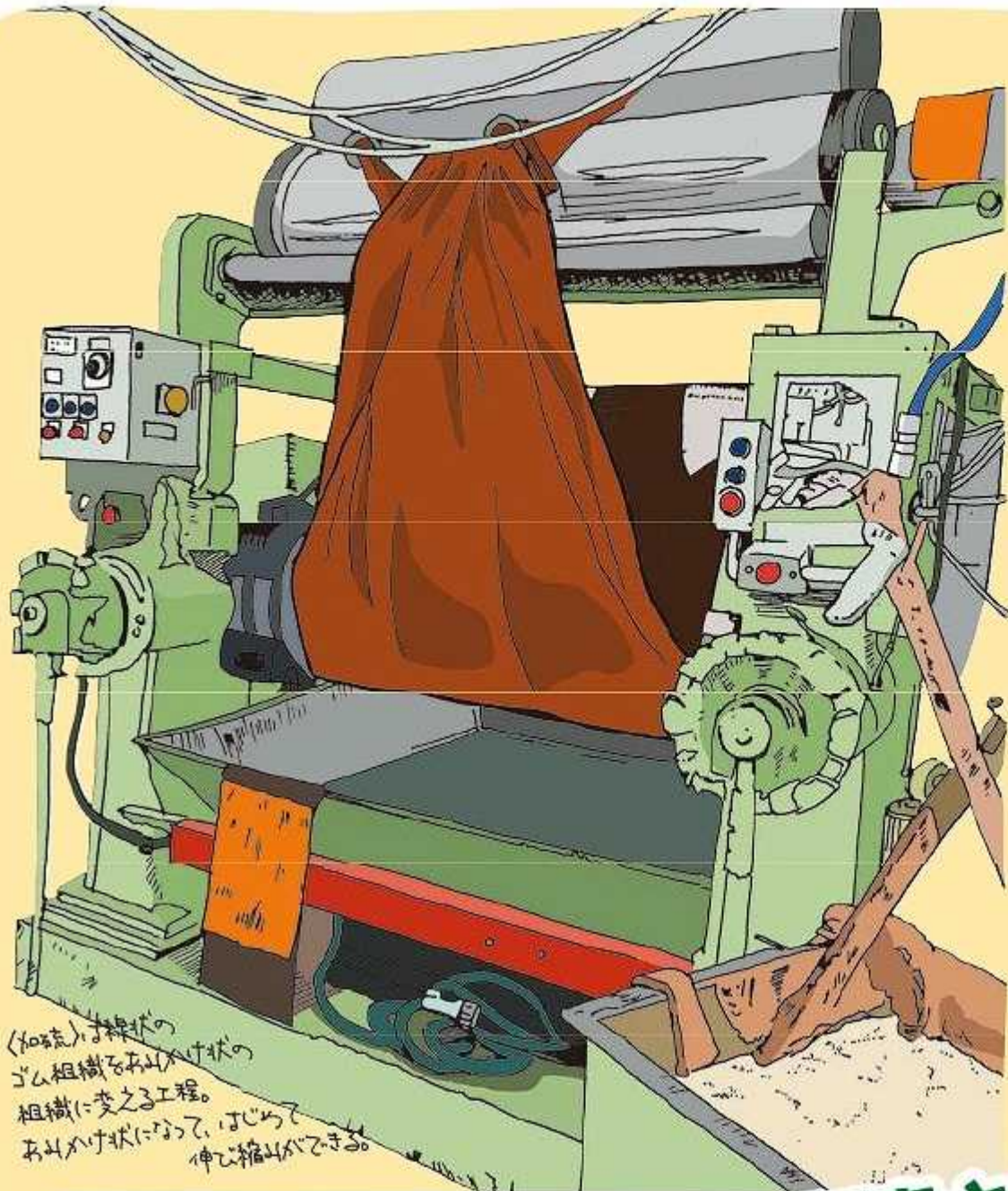


我が社は4つのRを目指しています。

1. Repair (リペア) 修理
2. Recycle (リサイクル) 資源の再利用
3. Reuse (リユース) 再使用
4. Reduce (リデュース) 廃棄物削減







（加硫）は線状の  
ゴム組織をみかけ状の  
組織に変える工程。  
みかけ状によって、はじめて  
伸び縮みができる。

用途に応じた所望のゴム物性が  
得られるように  
加硫剤・カーボンブラックなどの  
薬品を混ぜ合わせます。  
この操作を混練りといいます。



**研究開発は怠りません**  
進歩するタイヤにあった  
修理材を常に提供します

自転車からトラックまで  
いろんな種類のタイヤを  
切りきざんでいます



修理材の性能耐久性を  
確かめるため、  
実際のタイヤを使って  
性能試験。  
工場内には、  
自転車用・オートバイ用、  
建設車専用タイヤ、  
大型トラック用  
タイヤなど。

我が社の  
**自慢**

**海外60カ国で販売されている!**

ゴムの接着剤  
「ラバーセメント」



昔ながらの  
デザインが  
支持されている。

地球を  
モチーフにした  
イラストが目印。

最近、パンクしないとか摩耗しにくいとか、タイヤ自体の性能があがっている。となると、パンク修理材のニーズは減っているのでは?と思うが、マルニ工業の場合、国内はほぼ横ばい、海外での売上は右肩上がりだそう。現在、世界60カ国で同社の製品が販売されている。修理とは、モノを大切に使う精神の現れ。世界的に環境への関心が高くなっているなか、その時流に合った製品だからこそ、ニーズは伸び続けている。



タイヤの性質、材料も  
日々、変化。それに合わせて  
修理材も品質改良。

**自転車パンク修理材から始まり  
自動車、トラック、コンベヤベルトの  
修理材へと拡大**

マルニ工業と言えば、「地球印のラバーセメント」。地球をモチーフにしたイラストが描かれた緑色の小缶は、自転車のパンク修理に使用する接着剤として有名だ。同社は昭和8年にタイヤやチューブ、自転車の販売を行っていたが、昭和23年にパンク修理用の接着剤を製造・販売。その後、貼るだけで穴をふさげるパッチ、自動車タイヤの修理材へと展開。さらに、コンベヤベルトを補修するためのアースコンベヤパッチ、大型トラックや建設車両用のタイヤ修理材へと、ゴム素材の修理用品を軸に事業展開してきた。

なかでも、昭和31年に発売した「ハイパッチ」は空気がもれる部分に簡単に貼って修理できるという画期的製品で、爆発的にヒット。現在でも販売されている同社の看板商品だ。自転車店や修理専門店への販売が大半を占めていたが、自転車の普及とともに一般消費者のニーズも増え、現在ではホームセンターなどでも販売されている。

自動車用タイヤのパンク修理材も人気が高い。「応急パンク修理キット」は、特殊な閉塞剤を配合した修理液をタイヤに流し込んだ後、携帯型のコンプレッサーでエアを充填して応急修理完了。パンクの程度にもよるが、数十kmは持ちこたえるので、安全な場所まで移動できたり修理工場に駆け込むことができる。修理中におこる事故を回避したり、女性や高齢者などタイヤ交換が苦手な方でも安心とあり、近年良く売れている新製品だ。

修理材の主原料には、天然ゴムを使用。原料ゴムから製品までを一貫して自社工場で加工するメーカーは、国内では同社だけ。製品の耐久性も品質検査で確かめ、より長持ちする製品開発に努めている。

タイヤの性能は向上し、タイヤ製品の技術革新が進んでいる。それに伴い、同社も製造法や素材を改良し、時代ニーズに合った修理材を提供し続ける。

**マルニ工業株式会社**

http://www.maruni-ind.co.jp/  
〒544-0022 大阪市生野区舎利寺3-11-1  
TEL 06-6716-4171 FAX 06-6715-1700

事業内容/タイヤ・チューブ修理材、コンベヤベルト修理材の製造・販売（自転車だけでなく、自動車、大型トラック、建設車両用タイヤのパンク修理材を製造・販売する）